

スタートアップセミナー自主自律



本講義は全1年生を対象としており、学部内5人1グループで協同学習を行います。まずは充実した協同学習を進めるための基礎を実際に試しながら身につけます。講義前半では本学の歴史に触れ、本学の原点や各々が学ぶ意味を考えていきます。後半では今日の社会問題に目を向け、私たちにできることを検討していきます。

学部が異なれば興味関心、考え方も異なります。そんな環境で協同学習からこそ、還元されるものは大きいと考えています。本講義を通して、学びの基礎である自主自律の精神を養っていきましょう！



人間力を磨く協同学習
“スタートアップセミナー自主自律”

バスケットボール部で
仲間と練習に励んでいます！



クラスの友人とBBQや海へ！



児童学部
児童学科 育児支援専攻3年 R.K.

学長と学生の意見交換会



家政学部
栄養学科 管理栄養士専攻4年 M.N.

学長や、学部の垣根を
越えた学生と意見を
交わす貴重な経験

学長と学生の意見交換会に参加し、大変有意義な時間を過ごすことができました。普段、学長と直接意見を交わす機会はほとんどなく、学生の声がどのように大学運営に反映されるのかを知る貴重な場でした。特に、異なる学科・専攻の学生と議論を交わしたことで、自分にはなかった新たな視点を得ることができた点が印象的でした。

また、学生が抱える疑問や要望を学長に直接伝えることで、大学の現状や今後の方向性について理解を深める機会となりました。こうした意見交換の場があることで、学生が大学運営に積極的に関わる意識を持つきっかけになると感じました。学長と学生が相互に理解を深めることは、より良い大学づくりにつながるため、今後もこのような取り組みが継続されることを期待しています。

学長と学生の 意見交換会とは

学長をはじめとする役職者が学生から意見等を直接聞くことにより、学生のリアルな実情や要望に接し、大学運営においてより実効性のある施策立案や実施に役立てるための機会です。

令和6（2024）年度は「学生に教えてもらう『GOOD授業』の条件」をテーマにグループ対話を実施しました。



お客様に寄り添い、
健康と美容を支え
私のステージを築く



Graduate Interviews 卒業生 社会で活躍する



PROFILE

株式会社
美高商事ヘルシーワン
家政学部 栄養学科 M.I.
管理栄養士専攻 2022年度卒
(現：栄養学部 管理栄養学科)

お客様の健康と美容を支える 管理栄養士の挑戦

日本ではじめてのビタミンショップ「ヘルシーワン」松屋銀座店で、管理栄養士として勤務し、3年が経ちました。ご来店くださるお客様の心身の体調に関するお悩みや食事内容をカウンセリングし、栄養素のご提案をしています。

私がヘルシーワンに入社を決めた理由は、管理栄養士として「健康」をサポートしたいと思ったからです。学校で学ぶことのほとんどは、「制限」。食事を制限するに至ってしまった原因には、普段の食事が大きく影響していることが多く、制限をしながらでも良い、健康な状態を保つために管理栄養士がはたらきかけるべきだと思っています。

日々ありがたいことにすてきなお客様に囲まれ、管理栄養士として、人として、成長し続ける必要性を感じます。私が仕事をする上で最も大切にしていることは、「管理栄養士としてお客様の健康・美容のサポートをし、問題解決に向けて寄り添うこと（リソリューション）」、「お客様との関係性（「ホスピタリティ」）です。」「かかりつけ栄養士」として、お客様のお悩み解決に携わる事ができた時や、お客様の新たな一面を知ることができた時にやりがいを感じます。お客様が思っていること、潜在的なお悩み・不調を引き出すためのコミュニケーションはとても難しく、3年経った今も反省ばかりです。それでも、ヘルシーワンに期待してご来店くださったお客様に応えたいので、店舗スタッフからのフィードバックや情報共有などチームで準備し、接客時に最大のパフォーマンスを発揮できるように努めています。

挑戦と趣味を通じて 成長を続ける日々

入社して10ヶ月でショップリーダーになりました。

ようやく業務に慣れたばかり、というタイミングでのことで正直困惑したことを覚えています。入社歴の長い先輩が部下になるという初めての経験や、新人教育、店舗に対する責任の大きさにプレッシャーを感じる日々でした。その中で、周りに頼ることの大切さと、それによって関係性が築かれていくことを学びました。人に教えることはとても大変なことで、なかなかうまくいきません。行き詰まった時の仲間の助言や、他店で頑張っている同期の存在が私の支えとなってくれています。



「仕事も遊びも本気で」というヘルシーワンの特色は、私自身も大切にしていることの1つです。大学時代にサークル活動で始めたフラダンスを昨年から再開したほか、ピアノは20年以上続けており、毎年発表会に出演しています。自分でも社会人になっても続けたいと思っていませんでしたが、これらの趣味がリフレッシュの時間になっているだけでなく、新たなコミュニケーションの拡大や、様々な人・文化と交流を持つことによる発見に繋がっていると感じます。お休みをいただき、好きなアーティストのライブやイベントに行くこともあります。ステージに立つこと・ステージを見ることが私の生きがいです。これからも自分の「好き」に正直に、「人として成長し続けること」を人生のテーマしたいと思います。